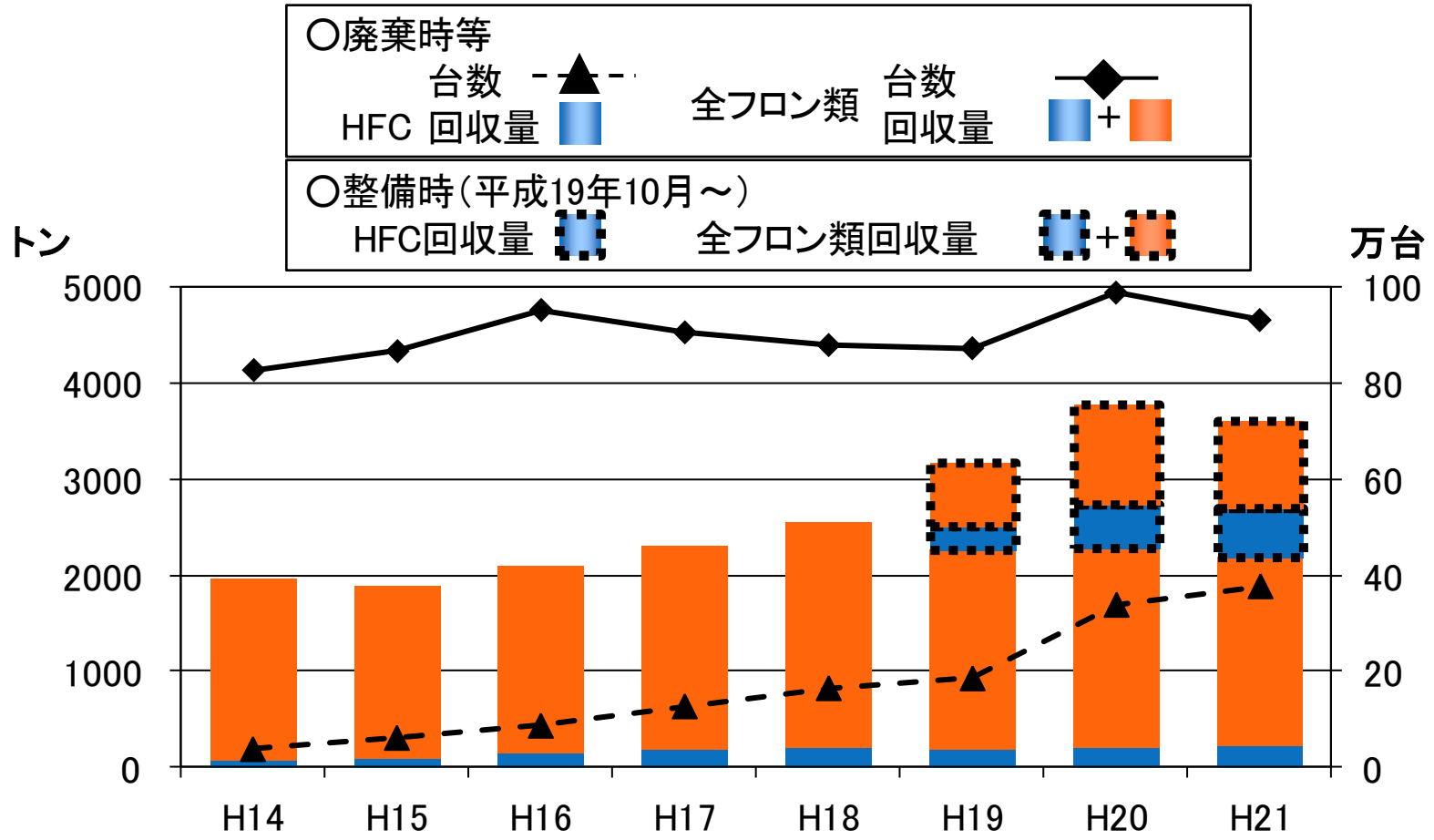


フロン回収・破壊法による回収量・回収率の推移

○ 第一種特定製品(業務用冷蔵・冷凍・空調機器)のフロン類(CFC、HCFC、HFC)の回収量について、廃棄時回収率は約3割と低い水準で推移している。

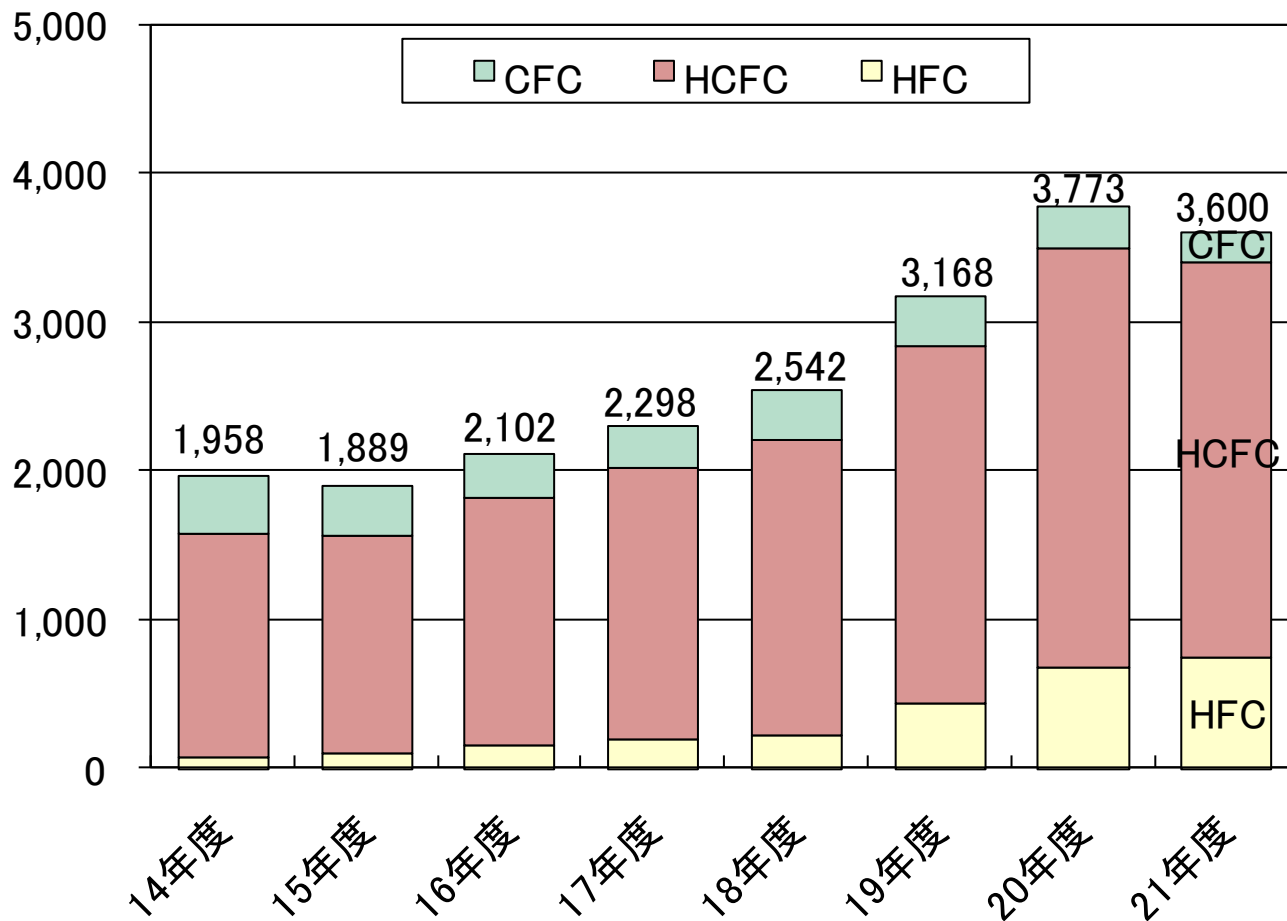


	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21
廃棄時回収率	35%	29%	30%	31%	32%	27%	28%	30%

フロン回収・破壊法による回収量の推移

- 第一種特定製品(業務用冷蔵・冷凍・空調機器)の冷媒種類別(CFC、HCFC、HFC)の回収量の推移は以下のとおり。

〔なお、それぞれの平成21年度回収量について、温室効果ガス排出量(CO2換算)を代表的な冷媒を仮定して推計した数字を参考として示す。〕



【平成21年度回収量内訳】

CFC 207トン(5.8%)

[およそ230万トン-CO2]

※全量をCFC-12(GWP=10900)と仮定

HCFC 2,661トン(73.9%)

[およそ480万トン-CO2]

※全量をHCFC-22(GWP=1810)と仮定

HFC 733トン(20.4%)

[およそ150万トン-CO2]

※GWP=2000と仮定